

形質変更時要届出区域台帳

名古屋市

整理番号	整 30-5	指定年月日・指定番号	平成30年8月23日 指 - 128	所在地	名古屋市熱田区明野町303番の一部		
調製・訂正年月日	平成30年8月23日						
形質変更時要届出区域の概況	旧工場				面積	127㎡	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨							
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
第58条第4項第9号から第11号までに該当する区域にあつては、その旨							
形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類			適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	H30. 6. 12	六価クロム化合物、ほう素及びその化合物			含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社愛研
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
						有・無	
						有・無	
						有・無	
						有・無	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 「形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

## 形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時要届出区域の所在地  
名古屋市熱田区明野町303番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日  
平成30年4月20日、5月30日
- 3 調査結果
  - (1) 土壌調査  
表1のとおり
  - (2) 地下水調査  
表2のとおり
- 4 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図  
図のとおり

表1 土壌調査

地点	深度 (m)	土壌溶出量調査 (mg/L)		土壌含有量調査 (mg/kg)	
		六価クロム化合物	ほう素及びその化合物	六価クロム化合物	ほう素及びその化合物
No. 1-1	地表 (深さ0~50cm)	—	6.9	—	130
	深度1.3~1.8m	—	1.2	—	15
No. 1-2	地表 (深さ0~50cm)	0.30	—	2	—
	深度1.3~1.8m	0.01未満	—	2未満	—
No. 2	地表 (深さ0~50cm)	0.02	0.35	2未満	10
基準		0.05以下	1以下	250以下	4000以下
定量下限値		0.01	0.1	2	10

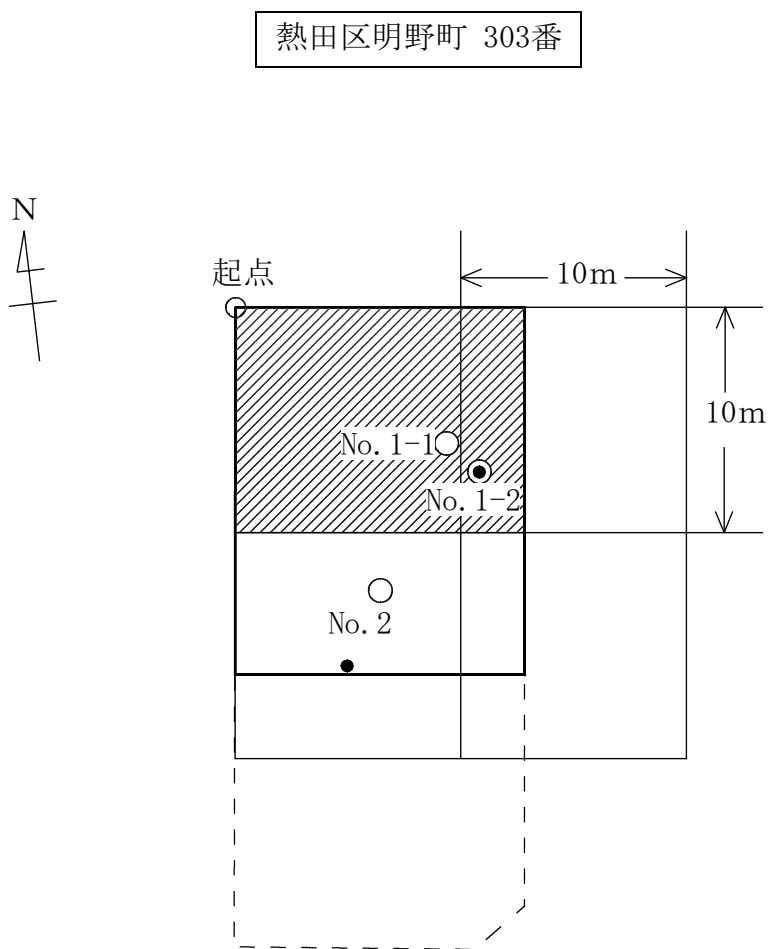
※網掛けは基準不適合を示す。

表2 地下水調査

単位：mg/L

地点	六価クロム化合物	ほう素及びその化合物
No. 1-2	0.01未満	—
No. 2	0.01未満	0.22
基準	0.05以下	1以下
定量下限値	0.01	0.1

図 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図



凡例

□ : 調査対象地      - - - : 筆の境界

▨ : 形質変更時要届出区域 (六価クロム化合物 (土壤溶出量基準不適合)  
並びにほう素及びその化合物 (土壤溶出量基準不適合))

○ : 土壤採取地点      ● : 地下水採取地点